



2026年

もも病害虫防除暦

JA 中野市園芸課

回数	散布日	散布時期	散布薬剤 (水100リットル当り)	収穫前使用時期	使用回数 (以内)	散布量 l/10a	対象病害虫 (発生病害虫)	注意事項
1	月日	発芽前	(水98リットル) アプロードフロアブル 100ml キンセット水和剤80 100g スプレー油 2L	14日前 開花直前 発芽前	3回 5回 —	300	せん孔細菌病 縮葉病 カイガラムシ類幼虫 ハダニ類	①【代替】キンセット水和剤80・アプロードフロアブルに代えて、石灰硫黄合剤の10倍(発芽前)でもよい。 *石灰硫黄合剤は隣接するハウスビニールにかかるないようにする。
◆ せん孔細菌病対策：重要防除期間(開花直前～6月中下旬)の防除と併せて春型枝病斑の切除を徹底し、園地内の菌密度を減らす。								
2	月日	開花直前	展着剤(アビオン-E) ICボルドー412	50ml 3.3kg	— —		せん孔細菌病 縮葉病	*せん孔細菌病対策 開花直前～6月まで、春型枝病斑の切除を徹底する。
3	月日	落花直後	展着剤(アビオン-E) サムコルフロアブル10 パレード15フロアブル アグレプト水和剤	50ml 20ml 50ml 100g	前日 前日 60日前	2回 2回 2回	350	①展葉後のボルドー散布は薬害を生じるため、散布時期を厳守する。 ②【代替】ICボルドー412に代えて4-12式ボルドー液でもよい。 ③アブラムシ類対策【落花直後の散布】 ウララDFの2,000倍(14日前、2回)を加用する
4	月日	5月中旬 (前回から10日後)	展着剤(アビオン-E) モスピラン顆粒水溶剤 ストロビードライフロアブル アグレプト水和剤	50ml 25g 50g 100g	前日 前日 60日前	3回 3回 2回	400	④アグレプト水和剤、アグリマイシン-100等の使用回数は、合計で2回までとする。尚、ぶどうにかかると種無し果を生じるため、飛散しないよう注意する。 ⑤ストロビードライフロアブルは、ぶどうにかかると薬害を生じる恐れがあるため注意する。
5	月日	5月下旬 (前回から10日後)	展着剤(アビオン-E) トレノックスフロアブル ダイアジノン水和剤34 ICジンク水和剤	50ml 200ml 100g 100g	7日前 前日 発病前～発病初期	5回 4回 8回	500	①【代替】 ダイアジノン水和剤34に代えてハチハチフロアブルの2,000倍(前日、2回)でもよい ②【代替】 ICジンク水和剤に代えてマイコシールドの1,500倍(21日前、5回)でもよい。
6	月日	6月上旬 (前回から10日後)	展着剤(アビオン-E) アルバリン顆粒水溶剤 トレノックスフロアブル マイコシールド	50ml 50g 200ml 66g	前日 7日前 21日前	3回 5回 5回	500	①カイガラムシ類対策 コルト顆粒水和剤の2,000倍(前日、3回)を加用する。
特別散布	6月中旬	マイコシールド	66g	21日前	5回	500	せん孔細菌病	せん孔細菌病多発園は、前回散布から7～10日後に今回の散布を行う
7	月日	6月中下旬	展着剤(アビオン-E) デランフロアブル オリオン水和剤40 マイコシールド	50ml 166ml 100g 66g	7日前 14日前 21日前	4回 2回 5回	500	せん孔細菌病 黒星病、灰星病 ホモブシス腐敗病 アブラムシ類 モモハモグリガ カイガラムシ類
8	月日	7月上旬	展着剤(ハイテンパワー) ナリアWDG イカズチWDG	10ml 50g 66g	前日 前日	2回 5回	500	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 モモハモグリガ カメムシ類 アザミウマ類
9	月日	7月中下旬 あかつき等 最終防除	展着剤(ハイテンパワー) マイトコーネフロアブル オンリーワンフロアブル エクシレルSE	10ml 100ml 50ml 20ml	前日 前日 前日	1回 3回 3回	500	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 ハマキムシ類 シンクイムシ類 モモハモグリガ ケムシ類、ハダニ類
10	月日	8月上旬 なつこ等 最終防除	展着剤(ハイテンパワー) ベルクートフロアブル テルスターフロアブル	10ml 50ml 33ml	前日 前日	3回 2回	500	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 カメムシ類 (アザミウマ類)
11	月日	8月中下旬 川中島白桃等 最終防除	展着剤(ハイテンパワー) モスピラン顆粒水溶剤 オーシャインフロアブル	10ml 50g 50ml	前日 前日	3回 3回	500	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 アザミウマ類 カメムシ類 シンクイムシ類
12	月日	9月上旬 白根白桃等 最終防除	展着剤(ハイテンパワー) ベルクートフロアブル イカズチWDG	10ml 50ml 66g	前日 前日	3回 5回	500	灰星病、黒星病 ホモブシス腐敗病 シンクイムシ類 カメムシ類 アザミウマ類
極晩生種 特別散布		【殺菌剤】オンリーワンフロアブル2,000倍(前日、3回) 【殺虫剤】アルバリン顆粒水溶剤2,000倍(前日、3回)を散布する。						
13	月日	収穫後 9月上旬 ～ 3回散布	展着剤(アビオン-E) ICボルドー412 ダイアジノン水和剤34	50ml 3.3kg 100g	— 前日	— 4回	500	せん孔細菌病 カイガラムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類 シンクイムシ類
14								①ダイアジノン水和剤34は、1回目の散布のみ使用する。 ②【代替】ICボルドー412に代えて、ムッシュボルドーDFの500倍(開花前まで)を使用してもよい。 ③コスカシバ対策フェニックスフロアブルの4,000倍(前日、2回)を樹幹及び主枝に十分かかるように散布する。
15								

【安心・安全な農産物生産のために使用基準を厳守しましょう】

混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル(DF)⇒顆粒水和剤(WDG)⇒水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します